

安全データシート

作成: 2024年 1月31日

1. 製品及び会社情報

製品名: トリトンSC
会社名: 株式会社理研グリーン
住所: 東京都台東区東上野四丁目8番1号
担当部門: 開発部企画開発課
電話番号: 03-6802-8587
FAX番号: 03-6802-8303
緊急連絡先: 同上
推奨用途及び使用上の制限: 農薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
環境に対する有害性 水生環境有害性 短期 (急性) : 区分3
水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分3

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

GHSラベル要素

絵表示 なし
注意喚起語 なし

危険有害性情報

- ・水生生物に有害
- ・長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

【安全対策】

- ・環境への放出を避けること。

【応急措置】

特記なし

【保管】

特記なし

【廃棄】

- ・内容物、容器を国、都道府県、又は市町村の規則に従って安全に処理する。または、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

化学名/一般名:

2-[8-クロロ-3,4-ジヒドロ-4-(4-メトキシフェニル)-3-オキソキノキサリン-2-イルカルボニル]シクロヘキサ
ン-1,3-ジオン/一般名: フェンキノトリオン

成分及び含有量: フェンキノトリオン 18.5%
<その他> プロピレングリコール 15%
界面活性剤、鋳物質微粉等

化学式: $C_{22}H_{17}ClN_2O_5$ / フェンキトリオン

官報公示整理番号: 化審法 (2)-234 プロピレングリコール
安衛法 8-(2)-2388 フェンキトリオン

CAS No.: 1342891-70-6 / フェンキトリオン
57-55-6 / プロピレングリコール

4. 応急措置

眼に入った場合: 直ちに清浄な流水で十分に洗眼し、医療措置を受ける。

皮膚に付着した場合: 汚染した衣類、靴などは速やかに脱ぎ捨て、製品が付着した部分を水又はぬるま湯で十分に洗い流し、石鹸を使って洗浄する。

吸入した場合: 被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動し、衣服をゆるめて深呼吸させる。汚染された衣類や保護具を取り除く。多量に吸入した場合は、医療措置を受ける。

飲み込んだ場合: 口の中に残っているものはぬぐったりして除去した後、多量の水や牛乳を与えて吐き出させる。ただし被災者に意識の無い場合はものを与えたり、吐き出させたりしてはならない。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状: 情報なし

応急措置をする者の保護に必要な注意事項: 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。

医師に対する特別注意事項: 医師の手当てを受ける時は、本SDSを提示する等、本製品に関する情報を医師に提供する。

5. 火災時の措置

特有の消火方法: 初期の消火には粉末、不活性ガス消火器、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。危険でなければ火災区域から容器を移動する。

適切な消火剤: 水、強化液、泡、不活性ガス、ハロゲン化物、消火粉末を放射する消火器及び乾燥砂

使ってはならない消火剤: 情報なし

特有の危険有害性: 燃焼又は高温により有毒なガスが生成するおそれがあるので、呼吸保護具を着用する。

消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

消火を行う者の保護: 火災発生場所の周辺には、関係者以外の立ち入りを禁止する。消火作業の際は、適切な自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には保護具(8. ばく露防止及び保護措置欄参照)を着用し、粉じん、飛沫等の皮膚への付着や、吸入を防止する。

環境に対する注意事項: 飛散、流出した製品が、河川等の環境へ影響を起ささないように注意する。

回収・中和: 漏洩物を掃き集めて空容器に回収した後、廃棄時まで保管する。残りは大量の水で洗い流す。

洗い流した水が、河川等に流出しないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。真空掃除機で吸い取るなど粉じんが飛散しない方法で取り除く。

二次災害の防止策: すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策: 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。取り扱い上の注意
局所排気・全体換気: 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

安全取扱い注意事項: 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/ス

プレーを吸入しないこと。この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。環境への放出を避けること。取扱い後はよく手を洗うこと。作業衣を家に持ち帰ってはならない。

接触回避: データなし。『10. 安定性及び反応性』を参照。

保管

技術的対策: 消防法の規制に従う。排水管や下水管へのアクセスのない場で貯蔵する。

混触危険物質: データなし。『10. 安定性及び反応性』を参照。

安全な保管条件: 施錠して保管すること。直射日光及び火気を避け、換気の良い場所に保管すること。

安全な容器包装材料: 包装、容器の規制はないが、密閉式に破損しないものに入れる。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定

許容濃度(ばく露限界値、生物学的許容値) : 未設定

設備対策: 取扱いについては、局所排気装置を併用する。有害物が環境中に放出されないように、排気装置には除害設備を設ける。取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための施設を設けることが望ましい。

保護具

呼吸用保護具: JIS T 8150に適合した、作業に適した性能及び構造のものを選ぶ。

例) JIS T 8151に適合する防塵マスク、JIS T 8152 に適合する有機ガス用防毒マスク,等
手の保護具: ゴム又は樹脂製の不浸透性の手袋を使用する。

例) JIS T 8116 に適合する化学防護手袋

眼の保護具: 使用状況に応じ適切な保護眼鏡又は保護面を使用する。

例) JIS T 8147 に適合するスペクタクル型・ゴーグル型の保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具: 使用状況により不浸透性の適切な保護衣を着用する。

例) JIS T 8115に適合する化学防護服、JIS T 8117に適合する化学防護長靴

衛生対策

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観等 : 淡黄色水和性粘稠懸濁液体

臭い : データなし

pH (20倍希釈液) : 5.2(参考値)

融点/凝固点 : データなし

沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし

引火点 : データなし

自然発火点 : データなし

可燃性 : データなし

爆発下限及び爆発限界上限/可燃範囲 : データなし

相対ガス密度 : データなし

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度 : 1.08(参考値)

溶解度 : データなし

n-オクタノール/水分分配係数(log値) : データなし

分解温度 : データなし

動粘性率 : 粘度(20°C) 471 mPa·s(参考値)

粒子性状 : データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性 : 通常の保管環境下で安定

反応性	: データなし
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	: 区分に該当しない ラット LD ₅₀ $\geq 2,000$ mg/kg
急性毒性(経皮)	: 区分に該当しない 混合物データなし 【フェンキトリオン】 ラット LD ₅₀ $\geq 2,000$ mg/kg
急性毒性(吸入:蒸気)	: 分類できない(データなし)
急性毒性(吸入:ミスト)	: 分類できない(データなし)
皮膚腐食性/刺激性	: 区分に該当しない 刺激性なし(ウサギ)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分に該当しない 72時間以内に回復(ウサギ)
呼吸器感作性	: 分類できない(データなし)
皮膚感作性	: 区分に該当しない 陰性(モルモット)
生殖細胞変異原性	: 区分に該当しない 含有する物質は分類基準に該当しない
発がん性	: 区分に該当しない 含有する物質は分類基準に該当しない
生殖毒性	: 区分に該当しない 含有する物質は分類基準に該当しない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 分類できない(データ不足)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない(データ不足)
誤えん有害性	: 分類できない(データなし)

12. 環境影響情報

水生生物に対する影響

混合物としてのデータは無いが、含有する化学物質の毒性知見から水生環境有害性(急性及び慢性)は区分3とした。

水生環境有害性 短期(急性)	: 区分3
水生環境有害性 長期(慢性)	: 区分3

生態毒性

【フェンキトリオン】

魚	: (コイ)LC ₅₀ >100 mg/l (96時間)
甲殻類	: (オオミジンコ)EC ₅₀ >75 mg/l (48時間)
藻類	: (緑藻類)ErC ₅₀ 1.3 mg/l (72時間)
残留性/分解性	: 混合物データなし
生体蓄積性	: 混合物データなし
土壌中の移動性	: 混合物データなし
オゾン層への有害性	: データなし
その他	: 除草剤であり、植物に影響がある。 水産動植物に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意する。

13. 廃棄上の注意

使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。容器の洗浄水等は河川に流さない。

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。洗浄水等は、凝集沈殿、活性汚泥など

の処理により清浄にしてから排出する。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に適切に処分する。

14. 輸送上の注意

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。車輛、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、緊急時の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。

国連分類	: 非該当
国連番号	: 非該当
国内規制	
海上規制情報	: 船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	: 航空法の規定に従う。
陸上規制情報	: 消防法、毒物及び劇物取締法、道路法等で該当する法律の規定に従う。
緊急時応急措置指針	: 171 (低、中程度の危険性物質)

15. 適用法令

農薬取締法	: 登録番号 第24798号
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)	: 優先評価化学物質
消防法	: 非該当
労働安全衛生法	: 施行令第18条、第18条の2(表示・通知対象物質):プロピレングリコール (安衛則別表第2の1786、2025年4月1日以降)
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	: 非該当
毒物劇物取締法	: 非該当

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関して、いかなる保証をなすものではありません。注意事項については通常の取り扱いを対象としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を講じて下さい。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。

使用に当たっては、ラベルの注意事項を良く読んで下さい。

- 引用文献:
- 1) クミアイ化学工業(株)社内データ
 - 2) JIS Z 7252:2019 GHSに基づく化学品の分類方法
 - 3) GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針
2019年6月 社団法人 日本化学工業協会
 - 4) 令和4年 労働安全衛生法政省令改正に対応したSDS記載例(2022年7月日本化学工業協会)
 - 5) GHS文書 改訂第6版(2015年)